

寿 ご長寿
おめでとうございます



前田テイさん（金山下）

105歳の前田さんは市内最高齢者で、玄孫までいる50人以上の大家族のおばあちゃんです。感謝の気持ちを持つことを心がけていて、家族と一緒に宮参りや墓参りによく行っていました。現在は、入所する施設で塗り絵や手芸などを楽しんでいます。家族は「物事にこだわらず、明るく考えるところが長生きの秘訣」と話していました。

8/27 こんな荒尾市になってほしい！
～荒尾未来づくり会議～

▶夢が実現した姿を想像しながら、笑顔あふれる会議になりました



市内中学校と高校に通う生徒同士で、これからのまちづくりについて語り合うワークショップを開催しました。まちづくりへの関心や郷土への愛着を高めてもらうほか、将来の地域づくりを担う若い世代のニーズを聞き、令和2年度からの「第6次荒尾市総合計画（仮称）」にも反映することを目的としています。

当日は50人の生徒が集まり、それぞれの夢や目標を起点に、どのようなまちをつくりたいか、グループで対話を行いました。

9/11 子どもたちの健やかな成長を祈願
～西原大神宮秋季例大祭 にしぼるさん～

▶子どもの健やかな成長を願って祈禱を受ける参拝者



西原大神宮で秋の大祭「にしぼるさん」が行われました。昔から「子どもの神様」として知られる同宮には、子供の誕生と健やかな成長を祈願に多くの方が訪れます。子どものすじ、ひきつけや夜泣きなどにもご利益があるとされ、神の使いである鶏の絵が描かれた絵馬に子どもの年齢と名前を書いて奉納します。増永から初めてきたという参拝者は「双子の子どもたちがひきつけなどを起こさないようにと願いました。健康でみんなに愛される人に成長して欲しい」と笑顔で話しました。

9/17 いつまでも素敵な笑顔で
～敬老大会～

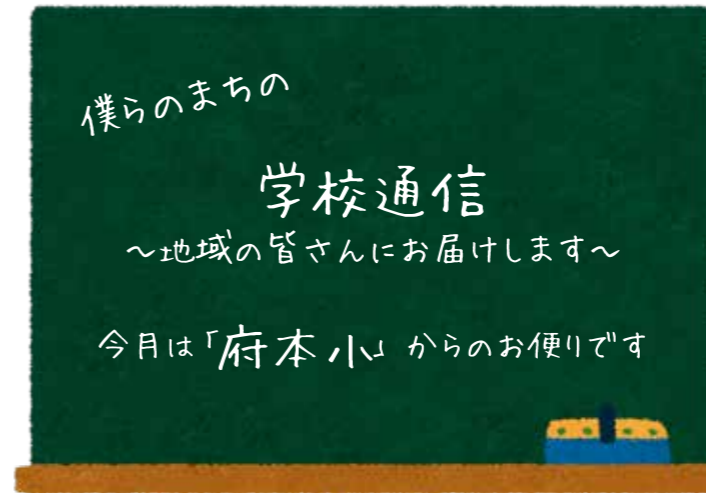
▶元気な高齢者の歌や踊りに、参加者からは笑みがこぼれていました



荒尾市老人クラブ連合会と市の共催による敬老大会を文化センターで開催しました。ことしは男性117人、女性240人が米寿を迎えます。

式典の部では米寿者表彰、老人クラブ連合会の功労者表彰などが行われました。

アトラクションの部では、本井手みのり保育園と荒尾市清里保育園の園児によるかわいい遊戯の後、各地区代表者による歌や踊りの演芸が披露されました。アトラクション後には福引きが行われ、会場は大いににぎわいました。



府本小学校は、「ささえあい・はげましあい・ただしあい」を合い言葉にして、76人の児童と16人の職員みんなで頑張っています。

「ささえあい」には、「困っている人には手をさしのべてあげよう」、「はげましあい」には、「みんなお互いに伸びていこう」、「ただしあい」には、「相手のことを思って、おかしいことは正してあげよう」という思いを込めています。

府本小の特色ある取り組み

茶摘み

地域の人たちと茶摘みを行い、お茶を味わうことで、自然を大切に思い、地域や学校を誇りに思う心情を育てるために、5月7日に茶摘みを行いました。



ふもとマルシェ

児童が地域の人たちの支援を受けながら、商品開発や制作活動を行います。商品化したものを販売する活動を通して、「起業家精神」（チャレンジ精神、創造性、探究心など）や郷土に対する誇りと愛情を育てます。

今年度で4回目となるふもとマルシェは、1月25日（日）に実施します。



府本地区協議会との地域学校協働活動

府本地区協議会に小学校部会が位置付けられ、校長、教頭、PTA会長が情報共有をし、地域との連携を深めています。

府本地区協議会の皆さんには、さまざまな学校教育活動や行事などに協力していただいています。



おまな内容	main contents
学校通信	2
まちの話題	3
宮崎兄弟と孫文の遺産	6
農業委員会だより	7
保健・健康	8
子育てのひろば	10
市民病院からのお知らせ	12
あらおのいきいき企業	13
平成30年度 荒尾市の決算	14
市職員の給与・定員管理を公表します	18
くらしの情報	20
試験・募集・イベント	26
はじめてのHAPPY BIRTHDAYなど	33
図書館情報	34
文化センター情報	35
相談の窓口など	36
あらおカレンダー	38

声の広報 [文字による情報入手が困難な障がい者のための音声録音版広報紙]
☎ 福祉課福祉係 ☎ 63-1406

荒尾市ホームページ
http://www.city.arao.lg.jp/

★荒尾市強調月間★

11月は
「青少年健全育成の月」

UD FONT
by MORISAWA
広報あらおは見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。